

2023年度

第13期

事業報告書

(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

- I. 助成事業
- II. 普及事業
- III. 第34回表彰・贈呈式
- IV. 会議等
- V. 財団役員・評議員・選考委員
- VI. 2023年度表彰受賞者及び研究助成採択者
- VII. 事業報告附属明細書

公益財団法人 コーセーコスメトロジー研究財団

《財団の事業目的》

本財団は、コスメトロジー（化粧品学）に関する調査研究に対し助成を行うことにより、広く国民の保健衛生の向上を図り、美しく豊かな人間生活の実現に寄与することを目的とする。（定款第3条）

I. 助成事業（公益目的事業(1)）

【定款第4条】

- (1) 美しく豊かな人間生活の実現するためのコスメトロジーの理論的体系化に関する調査研究に対する助成
- (2) 皮膚の生理機能や老化機構の解明、美容に役立つ素材の研究等コスメトロジーに関連した生命科学その他分野の調査研究に対する助成
- (3) 上記(1)及び(2)に掲げる調査研究に関する国際交流の助成及びシンポジウム等の開催支援

(1) 計 画

1. 研究助成事業

1-1 コスメトロジー研究助成

総額 6,000万円 [前年から500万円増額]

- ・1件あたり助成額50～200万円として30～40件を助成する。

1-2 大学講座研究助成

総額 9,000万円 [前年から1,000万円増額]

- ・2020年度採択3件について助成金を追加交付して助成期間を延長する継続プログラムを実施する。

2. 国際交流助成及び学術集会支援助成事業

2-1 国際交流助成

総額 200万円、1件あたり 50万円

2-2 学術集会支援助成

総額 200万円、1件あたり 50万円

- ・総額の範囲内で一方の資金を他方の助成に充当することができるものとする。

(2) 経 過

1. 研究助成事業

1-1 コスメトロジー研究助成

- ・公募要領を全国の大学・研究機関等710箇所に送付したほか、学術雑誌3誌および学会ホームページ10サイトに掲載した。
- ・5月8日より公募を開始、7月7日に受付を終了して、応募総数は101件であった。
- ・応募課題について、選考委員会分科会において分野別に予備選考（書類審査）を行い、9月19日に本選考委員会を開催して助成候補者を選考した。
- ・最終的に臨時理事会（10月2日、書面）にて助成採択者35名を決定した。

1-2 大学講座研究助成

- ・事業計画のとおり採択3件の継続プログラムを実施し、助成金の追加交付により3年の研究期間の延長を行うこととした。
- ・期間延長にあたり、「皮膚の健康科学セミナー」（7月31日）同日に行った選考委員会において、代表研究者から計画説明を受けて継続助成を審査した。
- ・最終的に臨時理事会（10月2日、書面）にて継続助成を決定した。

2. 国際交流助成及び学術集会支援助成事業

2-1 国際交流助成

- ・2件の応募があり、いずれも選考委員長の審査および選考委員会の承認を得て、臨時理事会（10月2日、書面）の議決により助成が決定された。

2-2 学術集会支援助成

- ・6件の応募があり、すべての応募について選考委員長の審査および選考委員会の承認を得て、臨時理事会（10月2日、書面）の議決により助成が決定された。

(3) 結 果

上記事業をあわせた本年度の助成件数は46件、助成金総額 1億5400万円を交付した。

コスメトロジー研究助成	35件	6000万円
大学講座研究助成	3件	9000万円
国際交流助成	2件	100万円
学術集会支援助成	6件	300万円

【財団設立以来の累計】 採択件数 957件、交付金総額 14億3184万円

Ⅱ. 普及事業（公益目的事業(2)）

【定款第4条】

(4) コスメトロジーに関する各種資料の収集及び普及

(1) 計 画

1. 研究報告集発行事業

1-1 中間報告書 「研究業績中間報告集 第32号」2023年5月発行

1-2 完了報告書 「コスメトロジー研究報告 Vol.31」2023年9月発行

2. 表彰事業

「コーセーコスメトロジー奨励賞」 表彰金総額 200万円

- ・2018年度以降のコスメトロジー研究助成採択者を対象として、当財団助成課題に関する発表論文の実績を評価して、最優秀者1名を表彰する。

3. 研究報告会事業【新規】

- ・2020年に採択した大学講座研究助成について、3年間の助成成果を研究報告会「皮膚の健康科学セミナー」にて一般公開する。
- ・報告会では、同時に大学講座研究助成の継続プログラムの審査を行う。
- ・本事業の実施にあたり、公益目的事業として認定が必要な場合には、行政庁の変更認定を得ることを条件とする。

(2) 経 過

1. 研究報告集発行事業

1-1 中間報告書

2022年10月21日 中間報告書、使途報告書提出依頼

2023年3月28日 校了

2023年4月25日 納入（150部）

2023年5月22日 「研究業績中間報告集 第32号」発送

1-2 完了報告書

2022年12月16日	完了報告書、使途報告書他提出依頼
2023年7月28日	校了
2023年8月28日	納入（920部）
2023年9月1日	「コスメトロジー研究報告 Vol.31」 発送

2. 表彰事業

「コーセーコスメトロジー奨励賞」

- ・2018年度以降のコスメトロジー研究助成採択者に本表彰の趣意書を発送して、助成研究課題に関する論文提出を求め、期日（8月31日）までに、昨年度までの提出分を含めて、研究者41名から論文延べ68報の提出を受けた。
- ・論文実績の客観的指標として、提出された論文の被引用件数を調査した。
- ・この調査結果から最も論文実績が優れた研究者1名を選考委員会において表彰候補者として選出し、臨時理事会（10月2日、書面）承認を得て、受賞者を決定した。

3. 研究報告会事業

「皮膚の健康科学セミナー～皮膚バリア研究のフロンティア」

- ・研究報告会事業の公益目的事業への追加について、2023年1月31日内閣府に変更認定の申請を行い、4月3日に認定を受けた。
- ・大学講座研究助成の代表研究者に対して、2022年度フォローアップ活動（研究室訪問）時にセミナー開催について企画説明、講演の内諾を得て、以降2023年1月に正式に講演依頼、同2月に講演タイトル、同4月に講演要旨を受理した。
- ・2023年7月31日に会場（パレスホテル東京）内は財団関係者のみで講演を事前収録、後日オンデマンド方式によりオンラインセミナーとして一般に公開することとし、セミナー開催およびオンライン配信の管理運営業務は株式会社JTBに委託した。
- ・2023年5月および7月にセミナーのフライヤーを全国の大学・研究機関に送付した。化粧品学会・皮膚科学会・臨床皮膚科学会の会場においてフライヤーを配布、業界誌およびWeb（Google、Yahoo）に広告を掲載して、セミナーの開催をPRした。
- ・2023年7月7日～8月6日、財団セミナー特設HPにてセミナーの視聴を受付けた。
- ・2023年8月7日～8月25日を視聴期間として、セミナーをオンライン配信した。

（3）結 果

1. 研究報告集発行事業

1-1 中間報告書

「研究業績中間報告集 第32号」2023年5月1日発行
 配布先…財団役員・委員、執筆者、会社関係等（80部）

1-2 完了報告書

「コスメトロジー研究報告 Vol. 31」2023年9月1日発行

配布先・・・国立国会図書館、科学技術振興機構、情報学研究所、学会・工業会、
大学・研究機関、業界関係、財団役員・委員、執筆者、会社関係等（784部）
財団のホームページに全文掲載（9月1日）

2. 表彰事業

「コーセーコスメトロジー奨励賞」2023年11月30日 表彰

受賞者：山田勇磨 北海道大学大学院薬学研究院教授

第29回コスメトロジー研究助成受賞（2018年度採択）

研究課題：ミトコンドリアを標的とするナノカプセル型機能性化粧品の開発
・第34回表彰・贈呈式において、受賞者に表彰状と副賞200万円を贈呈した。

3. 研究報告会事業

「皮膚の健康科学セミナー～皮膚バリア研究のフロンティア」

講演収録：2023年7月31日（月）パレスホテル東京

【講演1】慶應義塾大学医学部皮膚科学 教授 天谷雅行 先生

『角層の仕組みを解き明かす』

【講演2】京都大学大学院医学研究科皮膚科学 教授 椛島健治 先生

『アトピー性皮膚炎の発生機序の時空間的理解とアレルギー克服を目指した研究』

【講演3】帝京大学先端総合研究機構 教授 月田早智子 先生

『「上皮バリア学」と「皮膚の健康と美」』

・会場出席者（同時オンライン参加者を含む）77名

大学関係：9名、財団関係：25名、会社関係：38名、マスコミ：5名

オンラインセミナー：視聴期間 2023年8月7日～25日（登録期間 2023/7/7～8/6）

・登録者数 727名

・視聴回数

【講演1】621回

【講演2】420回

【講演3】405回

Ⅲ. 第34回表彰・贈呈式

開催日時・場所 2023年11月30日（木）15:00 パレスホテル東京

・参加者101名（受賞者36名、来賓9名、財団役員・委員21名、会社関係者35名）

・新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行に伴い、特段の予防対策は行わず
開催したが、滞りなく実施することができた。

IV. 会 議 等

■ 開催概要（時系列）

見出No.	会議名	実施日	記事
(1) 1.	監事会	2023年 5月10日	p. 7
(2) 1.	第一回通常理事会	2023年 5月23日	p. 8
(3) 1.	定時評議員会	2023年 6月 9日	p. 11
(4) 1.	選考委員会（大学講座研究助成継続審査）	2023年 7月31日	p. 13
(4) 2.	選考委員会第一～三分科会	2023年9月6-12日	p. 13
(4) 3.	選考委員会	2023年 9月19日	p. 14
(2) 2.	臨時理事会（書面）	2023年10月 2日	p. 9
(2) 3.	第二回通常理事会	2023年11月30日	p. 10
(3) 2.	評議員への報告（書面）	2023年12月 7日	p. 12
(4) 4.	選考委員への報告（書面）	2023年12月 7日	p. 14
(4) 5.	臨時選考委員会（書面）	2024年 3月11日	p. 15

（1）監事会

1. 監事会

日時：2023年5月10日（水）午前10時より

場所：財団事務所

監事総数：2名

出席：2名

《審議事項》

(1) 2022年度事業及び会計の監査

(2) 2022年度監査報告書の作成

- ・監事会に先立ちコーセー経理部による当年度会計の事前監査を5月9日に実施した。

(2) 理事会

1. 第一回通常理事会

日時：2023年5月23日（火）午後1時30分より 場所：財団事務所

理事総数：9名 出席：9名

監事総数：2名 出席：2名

提案：2023年5月12日 議事録作成：2023年5月23日

《審議事項》

第一号議案 2022年度事業報告及び収支決算報告(含監査報告)を承認する件

2022年4月1日より2023年3月31日までの事業年度の事業報告及び決算報告につき、配布資料に基づいて説明がなされ、引き続き、小林監事より監査報告があり、定時評議員会に承認の決議を求める旨の提案がなされた。

慎重審議の結果、本議案は出席理事全員一致で承認可決された。

第二号議案 任期満了に伴う評議員選任候補者の選出に関する件

定款第17条第1項の規定により任期満了となる評議員について、定時評議員会で新たな評議員の選任を行うため、理事会において選任候補者を選出して、定款第21条第1号の規定に基づき定時評議員会にて選任の決議を求める提案がなされた。

慎重審議の結果、評議員選任候補者について、出席理事全員一致で個別に承認を得て、定時評議員会の決議を求めることが承認可決された。

〈再任評議員〉

伊藤 正俊	東邦大学名誉教授
奥 直人	帝京大学薬学部長
齊藤 勲	元厚生省大臣官房審議官
齋藤 美穂	早稲田大学副総長・名誉教授
仙名 保	慶應義塾大学名誉教授
内藤 昇	元株式会社コーセー常務取締役
中村 陽子	元厚生労働省医薬安全局安全対策課安全対策企画官

〈新任評議員〉

岡崎 勲	東日本国際大学客員教授
辻 勉	城西大学薬学部特任教授、星薬科大学名誉教授

なお、上記議案の承認に基づく定時評議員会は、2023年6月9日（金）午後2時より、本財団会議室にて開催することを確認した。

《報告事項》

定款第34条第5項に基づく理事長および専務理事の職務執行状況の報告

(1) 助成事業の進捗状況について

① コスメトロジー研究助成

- ・ 応募受付（～7/7）、選考委員書類審査（～8/18）
- ・ 選考委員会分科会（9/6～9/12）、本選考委員会（9/19）による選考

② 大学講座研究助成

- ・ 2020年度採択3件の継続プログラム（期間延長）を審査予定（7/31）

③ 国際交流助成および学術集会支援助成

- ・ 両助成合わせて5件を内定済
- ・ 以上、すべての本年度助成採択者を臨時理事会にて承認予定

(2) 普及事業の進捗状況について

① 中間報告書

- ・ 「研究業績中間報告集第32号」5/1発行、財団関係者・執筆者に配布

② 完了報告書

- ・ 「コスメトロジー研究報告 Vol. 31」9/1発行予定で編集中

③ コーサーコスメトロジー奨励賞

- ・ 2018年以降のコスメトロジー研究助成受賞者を対象に、助成課題に関する学術論文の実績調査（被引用回数）に基づき選考委員会にて表彰選考
- ・ 本年度の表彰受賞者を臨時理事会にて承認

(3) 「皮膚の健康科学セミナー」の開催予定について

2023年7月31日(月)午後1時からパレスホテル東京において、当財団初の研究報告会をオンライン・セミナー形式で行う。

(4) 「第34回表彰・贈呈式」の開催予定について

2023年11月30日(木)午後3時からパレスホテル東京にて開催を予定しており、第二回通常理事会も同日午後2時から同会場で開催する。

2. 臨時理事会（書面）

定款第48条に基づく理事会の決議の省略の方法により実施（書面）

理事：9名

監事：2名

提案：2023年9月20日

議事録作成：2023年10月2日

理事会の決議があったとみなされた事項

第一号議案 2023年度（第34回）研究助成者等を承認する件

2023年度（第34回）の大学講座研究助成継続プログラム、コスメトロジー研究助成、

国際交流助成、学術集会支援助成について、議案書のとおり助成採択者を承認した。

第二号議案 2023年度「コーセーコスメトロジー奨励賞」受賞者を承認する件

今年度の調査対象となる研究者41名について、論文実績として被引用件数の調査を行った結果に基づき、最上位となる研究者を表彰受賞者として承認した。

※ 助成採択者および奨励賞受賞者の氏名、所属等は、本報告書18ページの「VI. 2023年度表彰受賞者及び研究助成採択者」を参照

3. 第二回通常理事会

日時：2023年11月30日（木）午後2時より 場所：パレスホテル東京

理事総数：9名 出席：9名

監事総数：2名 出席：2名

《審議事項》

第一号議案 2024年度事業計画および予算案を承認する件

2024年度の事業計画および予算案について、議案書配布資料に基づき説明があり、承認の決議を求める提案がなされた。

慎重審議の結果、本議案は出席理事全員の同意により承認可決された。

第二号議案 株主としての議決権行使について

定款第42条第3項の規定により、株式会社コーセー第82回定時株主総会において、当財団事業資金の源泉となる配当金が充分見込まれる利益処分に関する議案および当財団運営に大きな影響を及ぼすことが無いと判断される議案について、議決権行使を理事長に一任する旨の提案がなされた。

慎重審議の結果、本議案は出席理事全員の同意により承認可決された。

《報告事項》

定款第34条第5項に基づく理事長および専務理事の職務執行状況の報告

(1) 「皮膚の健康科学セミナー」の実施結果について

2023年7月31日に開催した標記セミナーのオンライン配信の実施結果が報告された。

(2) 2023年度研究報告書発行事業について

研究報告集が計画通りに刊行され、本年度研究報告書発行事業（公2）の完了が報告された。

(3) 評議員会

1. 定時評議員会

日時：2023年6月9日（金）午後2時より 場所：財団事務所
評議員総数：9名 出席：6名（内、オンライン出席3名） 欠席：3名
提案：2023年5月24日 議事録作成：2023年6月9日

《審議事項》

第一号議案 2022年度事業報告及び収支決算報告(含監査報告)を承認する件

2023年度第一回通常理事会において承認された2022年4月1日より2023年3月31日までの事業年度の事業報告及び決算報告につき、配布資料に基づいて説明がなされ、承認を求める旨の提案がなされた。

慎重審議の結果、本議案は出席評議員全員一致で承認可決された。

第二号議案 任期満了に伴う評議員の選任に関する件

定款第17条第1項の規定に基づき、任期満了となる全評議員について、定款第21条第1号の規定により評議員会において評議員の選任を行う旨の提案がなされた。なお、任期は2026年度事業年度最終のものに関する定時評議員会の終結の時までとされた。審議の結果、出席評議員全員一致で評議員候補者について個別に承認可決された。

〈再任評議員〉

伊藤 正俊	東邦大学名誉教授
奥 直人	帝京大学薬学部長
齊藤 勲	元厚生省大臣官房審議官
齋藤 美穂	早稲田大学副総長・名誉教授
仙名 保	慶應義塾大学名誉教授
内藤 昇	元株式会社コーセー常務取締役
中村 陽子	元厚生労働省医薬安全局安全対策課安全対策企画官

〈新任評議員〉

岡崎 勲	東日本国際大学客員教授
辻 勉	城西大学薬学部特任教授、星薬科大学名誉教授

【追記】 評議員 奥 直人氏は一身上の都合により2024年1月19日に辞任した。

《報告事項》

(1) 2023年度第一回通常理事会関係

第一号議案 2022年度事業報告及び収支決算報告(含監査報告)を承認する件

2022年度事業報告及び収支決算報告（含監査報告）について、定時評議員会の承認の決議を求めることが承認された旨報告された。

第二号議案 任期満了に伴う評議員選任候補者の選出に関する件

定款第17条第1項の規定に基づき、任期満了となる評議員について、理事会にて選任候補者を選出して、定時評議員会に提案することが承認された旨が報告された。

(2) 財団の活動状況について

- ①助成事業の進捗状況について
- ②普及事業の進捗状況について
- ③「皮膚の健康科学セミナー」の開催予定について
- ④「第34回表彰・贈呈式」の開催予定について

2. 評議員への報告（書面）

報告日：2023年12月7日

《報告事項》

(1) 第二回通常理事会議事報告（2023年11月30日実施）

第一号議案 2024年度事業計画および予算案を承認する件

第二号議案 株主としての議決権行使について

上記2議案ともに理事全員の同意により承認された旨が報告された。

理事長および専務理事の職務執行状況の報告（定款第34条第5項）

- ①「皮膚の健康科学セミナー」の実施結果について
- ②2023年度研究報告書発行事業について

(2) 第34回表彰・贈呈式について

(3) 来年度の行事日程

(4) 選考委員会

1. 選考委員会（大学講座研究助成継続審査）

日時：2023年7月31日（月）午後4時30分より 場所：パレスホテル東京

選考委員総数：15名 出席：11名（内、オンライン出席4名）

議決権行使書：3名 欠席：1名

参考人出席：理事5名、監事2名、評議員4名（内、オンライン出席1名）

提案：2023年6月21日 議事録作成：2023年8月1日

《審議事項》

議案 大学講座研究助成継続プログラム採択候補者を承認する件

2023年度大学講座研究助成継続プログラムに申請された3件について、代表研究者による研究計画説明を受けたのち、3件の採択について理事会に承認の決議を求めることが提案され、出席選考委員と議決権行使書を合わせて全員一致で承認した。

2. 選考委員会 第一～第三分科会

提案：2023年8月30日 会議方法：オンライン会議システム

《審議事項》

議案 2023年度コスメトロジー研究助成の書類選考通過課題を承認する件

▶第一分科会 日時：2023年9月6日（水）午後5時より

委員：4名

第一分野（素材、物性に関する分野）の助成金総額を2,200万円とし、書類審査の評価上位11課題を助成候補に内定した。

▶第二分科会 日時：2023年9月12日（火）午後5時より

委員：6名

第二分野（生体作用、安全性に関する分野）の助成金総額を2,900万円とし、書類審査の評価上位16課題を助成候補に内定した。

▶第三分科会 日時：2023年9月7日（木）午後5時より

委員：4名

第三分野（精神、文化に関する分野）の助成金総額を900万円とし、書類審査の評価上位8課題を助成候補に内定した。

3. 選考委員会

日時：2023年9月19日（火）午後5時より、オンライン会議システムによる開催

選考委員総数：15名 出席：12名（選考委員長を除く11名がオンライン出席）

委任状：1名 欠席：2名

提案：2023年9月13日 議事録作成：2023年9月20日

《審議事項》

第一号議案 2023年度コスメトロジー研究助成採択候補者を承認する件

コスメトロジー研究助成の採択候補者を分科会報告のとおりとすることが、出席選考委員全員の同意により承認された。

第二号議案 2023年度コーセーコスメトロジー奨励賞候補者を承認する件

奨励賞候補者の選定のため行った研究者41名の発表論文延べ68報の論文実績調査の結果に基づいて、その最上位となる研究者を表彰候補者とすることが、出席選考委員全員の同意により承認された。

※ 上記の助成採択者および奨励賞受賞者の氏名、所属等は、本報告書18ページの「VI. 2023年度表彰受賞者及び研究助成採択者」を参照

《報告事項》

(1) 2023年度国際交流助成および学術集会支援助成

国際交流助成2件及び学術集会支援助成6件について選考委員長の審査により採択を内定している旨の報告があった。

第一号議案、第二号議案および本報告事項は、選考委員会から理事会に答申され、承認の決議を求めることが確認された。

(2) 「皮膚の健康科学セミナー」開催報告

(3) 2024年度研究助成実施計画案について

4. 選考委員への報告（書面）

報告日：2023年12月7日

《報告事項》

(1) 第二回通常理事会議事報告（2023年11月30日実施）

第一号議案 2024年度事業計画および予算案を承認する件

第二号議案 株主としての議決権行使について

上記2議案ともに理事全員の同意により承認された旨が報告された。

理事長および専務理事の職務執行状況の報告（定款第34条第5項）

①「皮膚の健康科学セミナー」の実施結果について

②2023年度研究報告書発行事業について

(2) 第34回表彰・贈呈式について

(3) 来年度の行事日程

5. 臨時選考委員会（書面）

選考委員会規則第5条第5項の規定に基づき書面により実施

選考委員：15名

提案：2024年 2月28日

議事録作成日：2024年3月11日

選考委員会の決議があった事項

議案 2024年度 選考委員会 実施計画を承認する件

2024年度の選考委員会の実施計画について、選考委員の承認を求めるものである。

なお本案の実施計画は以下の内容を含み、一括して審議することにした。

(1) コスメトロジー研究助成 実施計画および公募要領

(2) 特定課題研究助成 実施計画および公募要領

(3) 国際交流助成および学術集会支援助成 実施計画および公募要領

(4) コーサーコスメトロジー奨励賞 実施計画および案内書

本議案は選考委員全員の同意により承認可決された。

◇ 行政届出関連

2023年4月3日	内閣府	公2研究報告会事業の追加、変更認定
2023年6月15日	内閣府	令和4年度事業報告等の提出
2023年6月28日	内閣府	変更の届出（評議員名簿）
2024年2月5日	内閣府	変更の届出（公1事業内容の一部変更および評議員名簿）
2024年2月15日	内閣府	令和6年度事業計画書等の提出

◇ 情報公開関連（ホームページ更新）

2023年3月27日	2023年度	事業計画等の掲載
2023年5月8日	2023年度	コスメトロジー研究助成公募開始
2023年5月8日		「皮膚の健康科学セミナー」特設ページ開設
2023年6月14日		事業報告、新役員等の掲載
2023年7月7日	2023年度	コスメトロジー研究助成公募終了
2023年9月1日		研究報告書Vol. 31の発行及びHPへの本文掲載
2023年12月1日	2023年度	表彰および研究助成者受賞者等の掲載
2023年12月11日	2024年度	国際交流助成、学術集会支援助成公募開始
2024年2月16日	2024年度	事業計画等の掲載

V. 財団役員・評議員・選考委員

(役職別、五十音順)

2024年3月31日現在

理事長	小林 一俊	株式会社コーセー代表取締役社長
専務理事	亀山 浩一	(常勤)
理事	岩橋 楨夫	北里大学名誉教授
理事	関根 茂	日光ケミカルズ株式会社代表取締役名誉会長
理事	長野 哲雄	東京大学名誉教授
理事	二木 鋭雄	東京大学名誉教授
理事	西川 武二	慶應義塾大学名誉教授
理事	野呂 影勇	早稲田大学名誉教授
理事	宮地 良樹	静岡社会健康医学大学院大学学長・理事長、 京都大学名誉教授
監事	小林 久美	公認会計士
監事	村上 實	弁護士
評議員会長	内藤 昇	元株式会社コーセー常務取締役
評議員	伊藤 正俊	東邦大学名誉教授
評議員	岡崎 勲	東日本国際大学客員教授
評議員	齊藤 勲	元厚生省大臣官房審議官
評議員	齋藤 美穂	早稲田大学副総長・名誉教授
評議員	仙名 保	慶應義塾大学名誉教授
評議員	辻 勉	星薬科大学名誉教授
評議員	中村 陽子	元厚生省医薬安全局安全対策課安全対策企画官
選考委員長	二木 鋭雄 (兼)	東京大学名誉教授
選考委員	市原 茂	東京都立大学名誉教授
選考委員	岡崎 勲	東日本国際大学客員教授
選考委員	尾関 寿美男	信州大学名誉教授
選考委員	尾見 徳弥	クイーンズスクエアメディカルセンター皮膚科
選考委員	加藤 直	東京都立大学名誉教授
選考委員	桐村 光太郎	早稲田大学理工学術院教授
選考委員	佐藤 隆	東京薬科大学薬学部教授
選考委員	塩田 清二	湘南医療大学薬学部教授
選考委員	辻 勉	星薬科大学名誉教授
選考委員	戸倉 新樹	中東遠総合医療センター、浜松医科大学名誉教授
選考委員	福田 光則	東北大学大学院生命科学研究科教授
選考委員	藤井 まき子	日本大学薬学研究所上席研究員
選考委員	藤本 浩志	早稲田大学人間科学学術院教授
選考委員	村田 茂穂	東京大学大学院薬学系研究科教授

VI. 2023年度表彰受賞者及び研究助成採択者

(1) コスメトロジー奨励賞受賞者

山田勇磨 北海道大学大学院薬学研究院教授

2018年度コスメトロジー研究助成採択

《研究課題》

ミトコンドリアを標的とするナノカプセル型機能性化粧品の開発

(2) コスメトロジー研究助成採択者

第1分野 素材、物性に関する分野

管理番号	研究者	研究課題
J-23-1	日本大学生産工学部教養基礎科学系 秋田 紘長	皮膚バリア機能を促進するD-アミノ酸の酵素合成法の開発
J-23-2	東京理科大学薬学部 板倉 祥子	皮膚の健康増進を目的とした植物由来ナノ粒子の機能性評価
J-23-3	同志社大学理工学部機能分子・生命化学科 古賀 智之	アミノ酸系高分子を基盤とするスマートゲル材料の開発
J-23-4	九州大学先端物質化学研究所 新藤 充	UV-Aの全領域をカバーする強力な非芳香族系紫外線吸収剤の開発
J-23-5	奈良先端科学技術大学院大学先端科学技術研究科 塚崎 智也	L-システイン発酵生産を資した硫黄系トランスポーターの構造基盤
J-23-6	徳島文理大学薬学部 原 貴史	皮膚毛包幹細胞の分化系譜における必須ミネラルの役割と毛包再生への応用
J-23-7	埼玉大学大学院理工学研究科 藤森 厚裕	界面活性剤修飾ナノダイヤモンドの集積・積層化による構造色発現と、抗菌性チキソトロピー塗膜の開発
J-23-8	早稲田大学先進理工学部応用化学科 細川 誠二郎	太古に学ぶ安定錯体色素の多様化合成と化粧品素材研究
J-23-9	物質・材料研究機構 細田 奈麻絵	昆虫のグルーミングから学ぶマイクロームの開発
J-23-10	東北大学大学院理学研究科化学専攻 叶 深	極低濃度のオゾンによる生体膜構造と安定性へ影響に関する基礎研究
J-23-11	千葉大学大学院理学研究院 吉田 和弘	新しいアミノ酸の開発と応用

第2分野： 生体作用、安全性に関する分野

管理番号	研究者	研究課題
J-23-12	九州大学大学院理学研究院生物科学部門 池ノ内 順一	コレステロールによるタイトジャンクションの制御機構
J-23-13	広島大学大学院統合生命科学研究科 石原 康宏	新規アンチポリューション素材の探索を指向した PM2.5/太陽光同時曝露システムの開発

J-23-14	名古屋市立大学大学院薬学研究科 伊藤 佐生智	黄色ブドウ球菌バイオフィームによるtype2炎症発症増悪機構の解明
J-23-15	静岡県立大学薬学部臨床薬剤学分野 内野 智信	コレステロール類を含めた角層細胞間脂質の成分および構造評価に関する研究
J-23-16	大阪府立病院機構大阪国際がんセンター研究所 大川 祐樹	抗炎症性糖鎖による皮膚炎制御機構の解明
J-23-17	広島大学原爆放射線医科学研究所 神沼 修	化粧品の影響評価に役立つステロイド抵抗性皮膚炎モデルの開発
J-23-18	京都工芸繊維大学応用生物学系 川口 耕一郎	表皮角化細胞ターンオーバーにおけるFABP5の役割解明と皮膚組織の老化制御に資する分子基盤の構築
J-23-19	山形大学大学院理工学研究科 江目 宏樹	超短時間過渡吸収測定とふく射一身体熱流動複合解析による熱中症ダイナミクスの解明
J-23-20	神戸大学バイオシグナル総合研究センター 菅澤 薫	紫外線に対する防御機構としてのDNA損傷認識を制御する新規標的分子の探索
J-23-21	九州工業大学大学院生命体工学研究科 前田 憲成	細菌クォーラムセンシングに着眼したアクネ菌病原性抑制技術の開発
J-23-22	東京大学大学院薬学系研究科 松本 信圭	保湿剤を塗布された四肢による触覚の脳内表象機構の解明
J-23-23	順天堂大学大学院医学研究科 松本 征仁	細胞の運命を変換する新たなアンチエイジング技術の実用的開発
J-23-24	量子科学技術研究開発機構量子生命・医学部門放射線 医学研究所 三浦 太一	自家幹細胞エイジングケアを一新する間葉系幹細胞の“若返り誘導法”の開発
J-23-25	愛知淑徳大学健康医療科学部健康栄養学科 山本 博之	非視覚組織の皮膚はどのように波長を区別しているのか？ーレチノール代謝を介した青色光の識別機序の解明ー
J-23-26	北海道大学北海道大学病院皮膚科 渡邊 美佳	表皮損傷がもたらす幹細胞の時空間的記憶の全容解明
J-23-27	大阪大学大学院医学系研究科 渡辺 玲	皮膚 resident memory T細胞の老化に対する皮膚脂質構成の影響

第3分野：精神、文化に関する分野

管理番号	研究者	研究課題
J-23-28	同志社大学文化情報学部文化情報学科 河瀬 彰宏	化粧品選択とメイクアップ行動に関する大規模データベース構築と計量的分析による化粧品アイテム間の相互作用の解明
J-23-29	国立病院機構東京医療センター感覚器センター 神崎 晶	香料を用いた嗅覚刺激による認知機能改善についての効果
J-23-30	香川大学創造工学部 北村 尊義	プロテウス効果による内発的な肌の潤い向上・保持支援システムの検討
J-23-31	京都大学大学院生命科学系研究科 坂本 雅行	イメージング技術を応用した匂い識別の回路メカニズムの解明
J-23-32	追手門学院大学心理学部心理学科 田中 秀明	口紅の方が髪の変化よりも女性の顔の魅力を高めて顔知覚に関わる脳神経時系列処理へ強い影響を与えるー高密度脳波計による検討ー
J-23-33	神戸大学大学院海事科学研究科 長松 隆	ファンデーションの塗りムラ検出手法に関する研究

J-23-34	吉備国際大学心理学部心理学科 橋本 翠	メイクにおける心理学的効果（錯視）の利用は、顔の魅力アップに影響を与えるのか？—事象関連電位を用いた生理心理学的検討—
J-23-35	藤女子大学人間生活学部人間生活学科 和田 雅子	大学由来の原料を使用した化粧品開発プロジェクト～プロジェクトマネジメント学で実践する産学連携研究～

(3) 大学講座研究助成継続プログラム（2020年度採択4年目）

管理番号	代表研究者	研究課題
U-20-1	慶應義塾大学医学部皮膚科学 天谷 雅行	表皮角層形成機序の解明と角層機能制御によるアレルギー疾患予防法の開発
U-20-2	京都大学医学研究科皮膚科学 椛島 健治	アトピー性皮膚炎の発症機序の時空間的理解とアレルギー克服を目指した研究
U-20-3	帝京大学先端総合研究機構 月田 早智子	上皮バリアの分子細胞生物学研究を基盤とした皮膚疾患の病態解明と治療予防法の開拓

(4) 国際交流助成

管理番号	派遣者	派遣目的
H-23-1	東日本国際大学 岡崎 勲	Professor Massimo Pinzani講演会、パレスホテル東京 (2023年4月22日)
H-23-2	東京大学大学院薬学系研究科 森 貴裕	Jing-Ke Weng招聘、第59回植物化学シンポジウム、東京大学山上会館 (2023年11月8日～12日)

(5) 学術集会支援助成

管理番号	実施責任者	学術集会
S-23-1	日本美容皮膚研究会 伊藤 正俊	第41回日本美容皮膚科学会総会・学術大会（市民公開講座）、京王プラザホテル (2023年8月19日～20日)
S-23-2	千葉大学大学院薬学研究院 伊藤 晃成	日本動物実験代替法学会第36回大会、千葉大学西千葉キャンパス (2023年11月27日～29日)
S-23-3	石川県立看護大学 臺 美佐子	第12回国際リンパ浮腫フレームワーク・ジャパン研究協議会学術集会、石川県立看護大学 (2023年9月17日)
S-23-4	大阪大学医学部附属病院 名井 陽	第45回日本バイオマテリアル学会大会、神戸国際会議場 (2023年11月6日～7日)
S-23-5	国立医薬品食品衛生研究所 安全性予測評価部 大野 彰子	第36回日本酸化ストレス学会関東支部会、LiSE川崎生命科学・環境研究センター (2023年12月3日)
S-23-6	星薬科大学 竹ノ谷文子	第26回日本アロマセラピー学会学術総会、神奈川県立保健福祉大学 (2023年11月18日～19日)

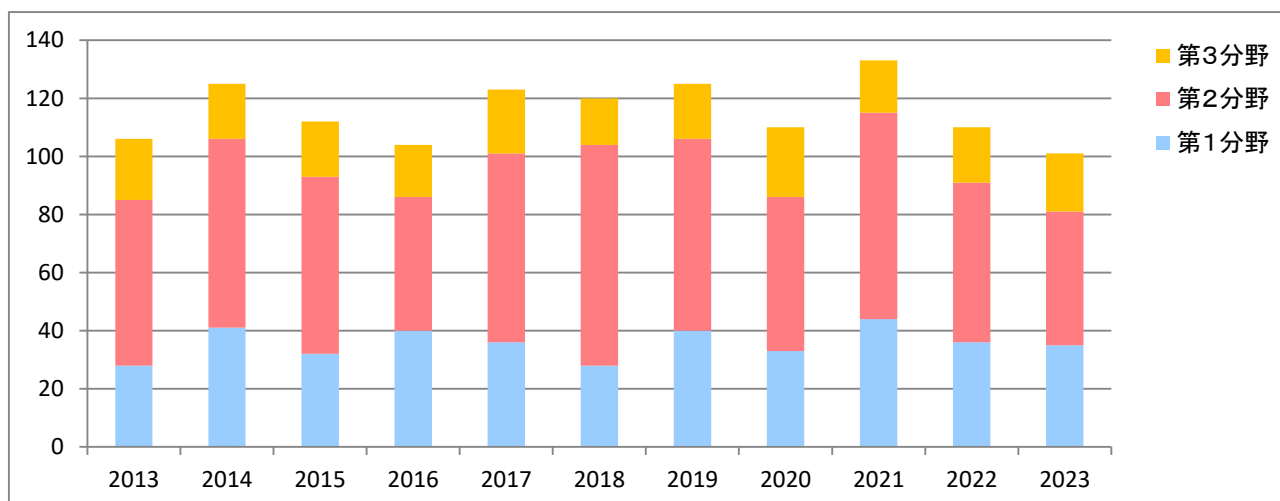
VII. 事業報告附属明細書

(1) コスメトロジー研究助成

1. 応募件数・助成件数の推移

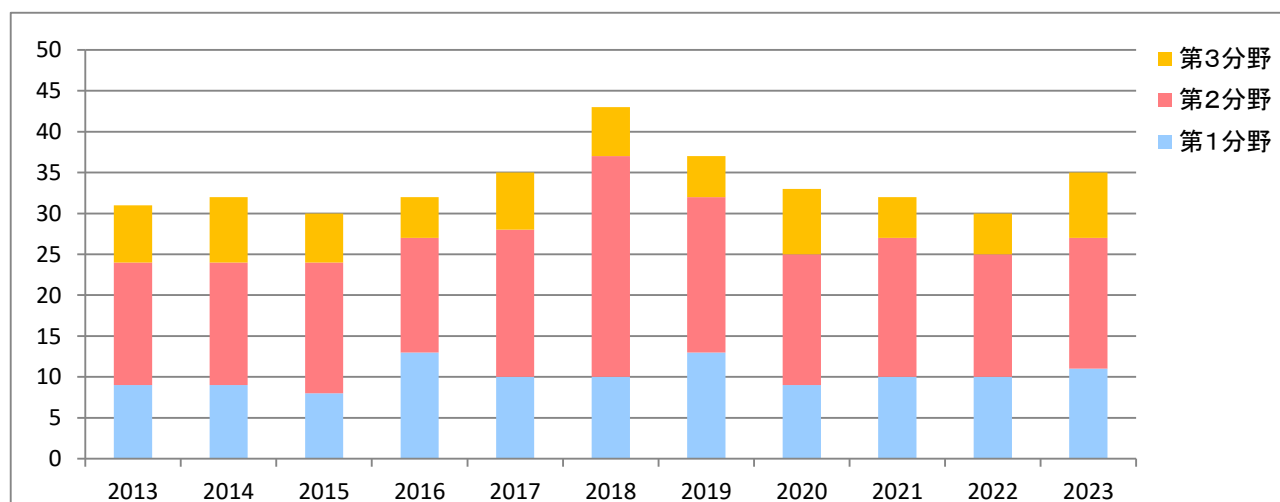
分野別応募件数

	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
第1分野	28	41	32	40	36	28	40	33	44	36	35 (件)
第2分野	57	65	61	46	65	76	66	53	71	55	46
第3分野	21	19	19	18	22	16	19	24	18	19	20
合計	106	125	112	104	123	120	125	110	133	110	101



分野別助成件数の推移

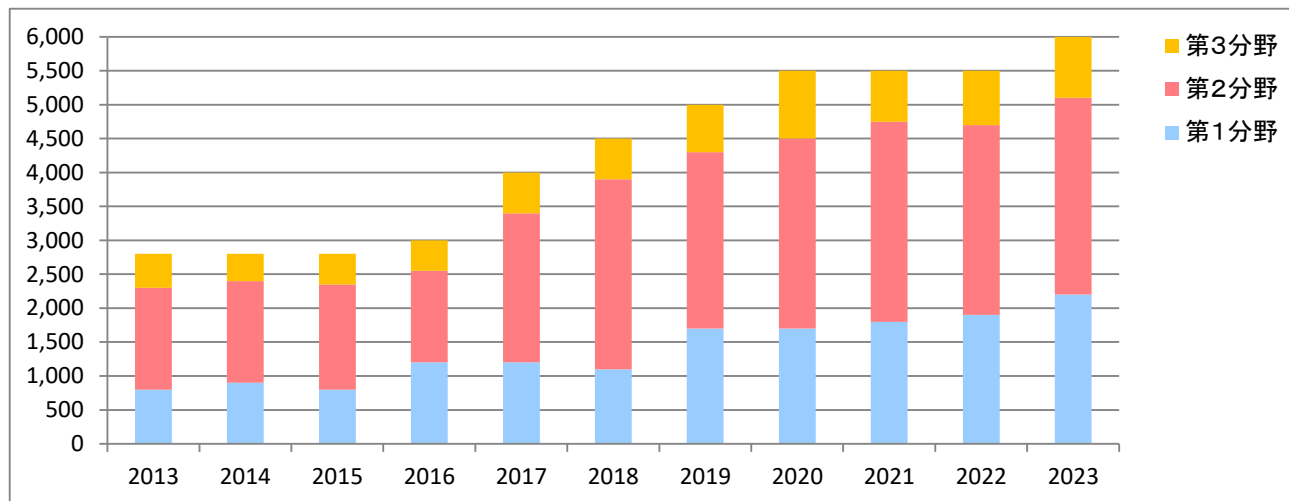
	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
第1分野	9	9	8	13	10	10	13	9	10	10	11 (件)
第2分野	15	15	16	14	18	27	19	16	17	15	16
第3分野	7	8	6	5	7	6	5	8	5	5	8
合計	31	32	30	32	35	43	37	33	32	30	35



2. 助成金額の推移

分野別助成金額の推移

	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
第1分野	800	900	800	1,200	1,200	1,100	1,700	1,700	1,800	1,900	2,200
第2分野	1,500	1,500	1,550	1,350	2,200	2,800	2,600	2,800	2,950	2,800	2,900
第3分野	500	400	450	450	600	600	700	1,000	750	800	900
合計	2,800	2,800	2,800	3,000	4,000	4,500	5,000	5,500	5,500	5,500	6,000



(2) 大学講座研究助成

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
応募件数	48 件	新規公募なし	新規公募なし	新規公募なし
採択件数	3 件	継続2年目 3件	継続3年目 3件	継続4年目 3件
助成金総額	8,000 万円	8,000 万円	8,000 万円	9,000 万円